

令和8年度 入学式 校長式辞

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今日からみなさんは、昭島市立富士見丘小学校の1年生です。学校には、お兄さん、お姉さんが367人もいます。先生や学校でお仕事をしている人が90人もいます。みなさんが学校に来るのを、まだかな、まだかなと、待っていました。1年生が87人も入学してくれて、とても嬉しいです。

さあ、左の方を向いてみましょう。たくさんのお客様が、お祝いに来てくださっています。ありがとうございます。次に右の方を向いてみましょう。先生方が、ニコニコとお迎えしてくれています。みなさんの後ろには、お家の人たちも、嬉しそうに座っています。はい、前を向きましょう。

さて、みなさんは、もう学校の名前が言えますか。昭島市立富士見丘小学校です。校長先生の名前はわかりますか。私の名前は「い」「な」「が」「き」いながきたつやと言います。よろしくお願ひします。

それでは今から1年生になって初めてのお勉強をします。みなさんにとって、一番大切なことは何でしょう。考えてみてください。お勉強すること、遊ぶこと、お友だちに優しくすること、お手伝いをすること、どれも大切にしてほしいことです。

学校で、一番大切なのは、みなさんの「い」「の」「ち」です。

みなさんは、命をいくつ持っていますか。1つですね。命は、1つしかありません。みなさんのランドセルや筆箱や下敷き、どれも大切なものです。6年間大切に使うてほしいと思います。でも、それらは、もし壊れてしまったら、直したり、取り替えたりすることができるとも知れませんが、みなさんの命は、絶対に取替えることができません。命は、1人に1つ、かけがえのないものだからです。

1年生として、最初のお勉強は、「いのち」のお話でした。1人に1つの命を、なにがなんでも守るようにします。

もうひとつ、大切にしてほしいことは「言葉」です。優しい言葉、丁寧な言葉、美しい言葉を使ってください。先生がみなさんをお呼ぶときは、〇〇さんと呼びます。もう立派な小学生ですから、〇〇ちゃん、なんて呼び方はしません。

さて、今見ているからくり箱も不思議ですね。次々文字や絵が出てきました。このような、どうしてかな「？」を、なるほど「！」にするのが学校です。小学校で、どんなことをお勉強するのか、楽しみですね。



保護者の皆様、本日はお子様の御入学、心よりお祝ひ申し上げます。今日から6年間、責任をもってお預かりいたします。すべての子供たちが笑顔で過ごせる「垣根のない学校」として、教職員一同、全力を尽くしますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、本日は、昭島市教育委員会 学校教育部長 青柳裕二様、昭島市議会議員 大島ひろし様 大野ふびと様 をはじめ、多くの御来賓の皆様のご臨席を賜り、心よりお礼を申し上げます。新入生に対し、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。私の式辞とさせていただきます。

令和8年4月8日 昭島市立富士見丘小学校長 稲垣 達也